



佐藤照彦議員

産業振興

産業振興基金の創設を

検討が必要である

質問 産業振興について問う。
① 漁協合併協議の状況と漁業権の更新に向けた漁協の協議状況は。

② 財団法人さんりく基金は本年度から観光や食品関連の業者を支援する新たな事業に乗り出した。本町からこの基金に申請した業者は。

本町でも産業振興基金を設け、地場産業の振興を支援すべきでは。

③ 山田湾への人工ナマコ放流試験は、いつ、どこに、どれくらい放流されるのか。カキ、ホタテ殻で漁場造成し、ナマコの増産につなげるべきでは。

④ 農・漁業の担い手育成の一つとして、新規就業者の参入・定着を支援する

ため、月15万円を3年間支給する「就業者支援制度」を確立すべきでは。

沼崎町長

① 船越湾を除く4漁協で先行合併の協議を進めることになった。区画漁業権免許に向け、大浦漁協が大浦崎漁場の区域拡大を申請している。

② 採択された事業に参加した町内業者は、3業者あり。産業振興基金については検討が必要である。

③ 6月から7月に山田湾口の黒崎付近に3万個を放流する予定。青森県の結果を待つて慎重に対処したい。

④ 現行制度の利用を図りながら、県・関係団体と問題点を整理していく。

教育行政

学校耐震化補強工事の国庫補助増額は

今後の動向を注視したい

質問 政府は、大規模地震で倒壊の危険性が高い全国の学校施設約1万棟について、市町村による耐震化事

業を加速させるため、補強で2分の1、改築で3分の1となつている国庫補助率をそれぞれ3分の2、2分

の1に引き上げることを決めた。本町が本年度実施する補強工事は、すべて増額の対象となるか。
松尾教育長 この件に関する国・県からの通知は入っていない。県に問い合わせたところ「国からの情報がないのでどうなるか分からない」との回答だった。今後の動向を注視したい。

議員8人が一般質問



学校耐震化補強工事は船越、織笠、山田南、山田北、大沢の5つの小学校で実施されます(昭和50年に建設された織笠小学校)